

山行報告

1. 安達太良・烏川 (1975.)

コースタイム

橋島 (6:45) ~~→~~ 二本松 (7:25, 7:30) ~~→~~ 岳 (7:50) — 烏川橋過 (11:47) — 湯戸井通過 (12:00) — 沢登了 (14:15) — 峠の辻 (14:20) — くるがね小屋 (14:40, 15:00) — 見晴台 (15:30) — 梨岳 (16:10, 16:40) ~~→~~ 二本松 (17:15, 18:26) ~~→~~ 橋島 (18:55)

参加者

~~~~~

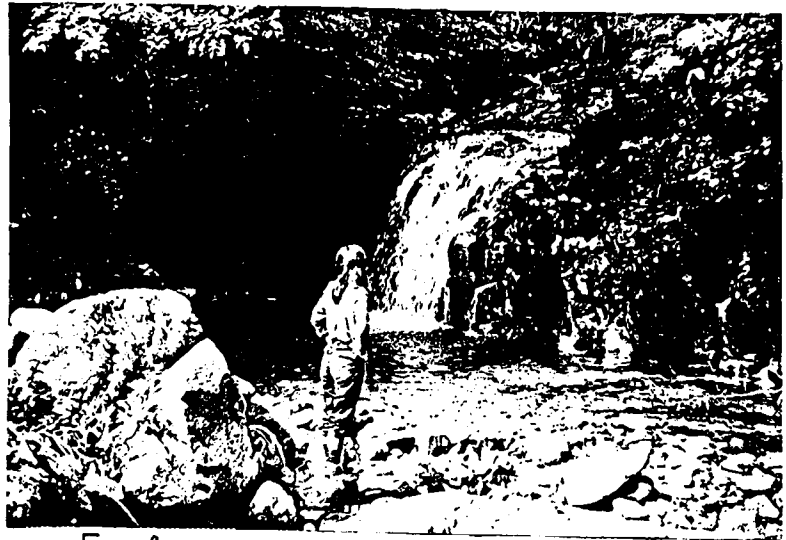
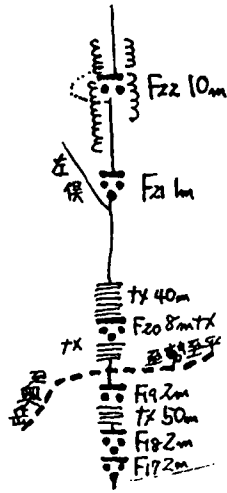
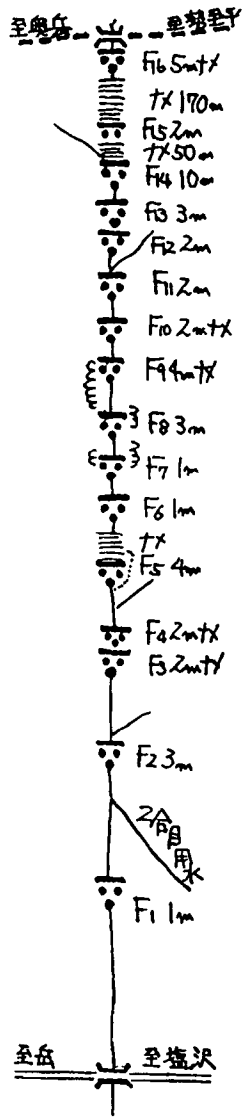
### 行前記録

橋島 6:45 巻の汽車、10分遅れて発車。汽車の中では久美さん、保原のゴロツペの皆人好といっしょだった。

岳から掘沢温泉の方へ約1時間で烏川につく、立派なコンクリートの永久橋がかけてある。遊歩開始8時50分。初めはなんな変化の無い沢だ。F4あたりから沢らしくなってくる。F5のナメは后が橋の子みだいに取きつめられていてきれいだ。F8の左岸はカベになっている。F12右岸に5m上流から湧水あり、すぐ下にこわれたやぐらがある。F15.10mの滝はめもしろい流れ方をしている。それに岩がねんはん岩でできていて平な岩をいく枚も積みかさねたみたいだ、岩そのものも安定している。F16.2mの手前のナメの流れている明るいところで昼食をとる。

湯どりを覗き30分ほどで沢が分かれる。右に入る。始めヤブこぎながら沢をつめる。やがて右岸に大きなカベがあらわれ、少しすぎると左岸にも現われる。沢そのものが明るくなり、すごいゴーロ状になって急に高度をかせく。ここを登りつめると F24.10mの滝が現われる。この滝の自然は無理なので左岸をまこうとしたが、オーバーハングになっていてガイルなしでは無理である。(残像ハークンあり) 右岸を登る、このカベもけっこう登りごにえがある。

ここを登るとあとはなだらかなが、源流らしくなる。ほぼ源流まで廻行して峰の辻へ上る。沢終了14時15分 峰の辻ではゴロツヤの皆さんと会う。ゴロツヤは奥田へ、私たちはくろがね小屋を経て、奥田へ向った )



F5 4m

(作図: ...)